

- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 (仮称)内神田2丁目ビル新築工事

建物用途 建築物の所在地	賃貸集合住宅 東京都千代田区内神田2丁目19番8(地名地番)	敷地面積 建築面積 延床面積	111.68 m ² 82.96 m ² 391.91 m ² : 計算対象 342.57 m ²
地域 竣工日	神田公園地域 2022年1月5日	階数 構造、総戸数	地上 5階 地下 0階 RC造 8戸

省CO2効果

<p>削減率</p> <p style="text-align: center;">11.4 %</p>	<p>省エネルギー基準</p> <p>基準一次エネルギー消費量 320.7 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 283.9 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 0.89 共用部の計算 対象</p> <p>CO2排出量</p> <p>基準値 16 [t-CO2・年] 設計値 14 [t-CO2・年] 削減量 2 [t-CO2・年] 削減率 11.4 %</p>
<p>省CO2対策の概要</p> <p>複層ガラス、バルコニーで熱負荷を低減し、LEDで省CO2を図った。</p>	

省CO2設備手法

- 高効率エアコン
- 駐車場換気量制御
- 機械室換気量制御
- 全熱交換器
- 自然換気(自動制御)
- 高効率電動機
- LED照明
(範囲: 共用部: 廊下、避難階段 専有部: 洗面脱衣室、トイレ、廊下、玄関)
- 人感センサ
- 明るさセンサ
(範囲: 共用部: 廊下、避難階段)
- スケジュール制御
- 初期照度補正

- 高効率給湯機
- 手元止水
- 水優先吐水
- 小流量シャワー
- HEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 二重サッシ
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(法令規制以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮

協議完了時
 変更時
 工事完了時

建築物の名称 (仮称)内神田2丁目ビル新築工事

建物用途 建築物の所在地	事務所 東京都千代田区内神田2丁目19番8(地名地番)	敷地面積 建築面積 延床面積	111.68 m ² 82.96 m ² 391.91 m ² : 計算対象 49.34 m ²
地域 竣工日	神田公園地域 2022年1月5日	階数 構造	地上 5階 地下 0階 RC造

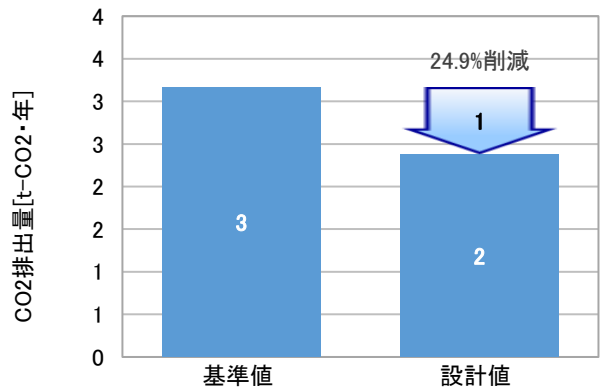
省CO2効果

削減率
24.9 %
優良環境建築



省エネルギー基準
 基準一次エネルギー消費量 64.6 [GJ/年]
 設計一次エネルギー消費量 48.5 [GJ/年]
 BEI(設計値/基準値) 0.75

CO2排出量
 基準値 3 [t-CO2・年]
 設計値 2 [t-CO2・年]
 削減量 1 [t-CO2・年]
 削減率 24.9 %



省CO2対策の概要
 高効率分散熱源、LED照明により省CO2を図った。

省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機
- 変流量制御(INV)
- 大温度差送水
- 変風量制御(空調)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変風量制御(換気)
- 送風量制御
- LED照明 (範囲:事務所内)
- 人感センサ
- 明るさセンサ
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
 - 複層ガラス
 - 庇・ルーバー・バルコニー
 - 外壁高断熱化
- 面的エネルギー活用
- 地域冷暖房を導入
 - 地域冷暖房を将来導入
 - 既存地域冷暖房から受入
 - サブプラントを設置
 - 特定電気事業者等を導入
 - 特定電気事業者等を将来導入
 - 特定電気事業者等を受入
 - 熱融通
 - 電力融通
 - 面的対策その他
 - エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮